

漁海況情報

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
 電話 098-994-3593・3597
 F A X 098-995-2357

2010年(平成22年)4月 第449号

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターURL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
 海況案内人のページを参照してください。

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)→

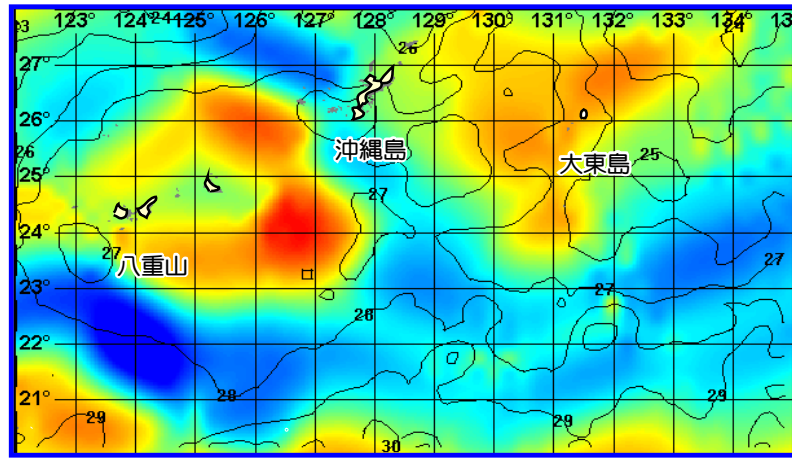


図1. 表面水温分布図(22年6月13日) 資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)

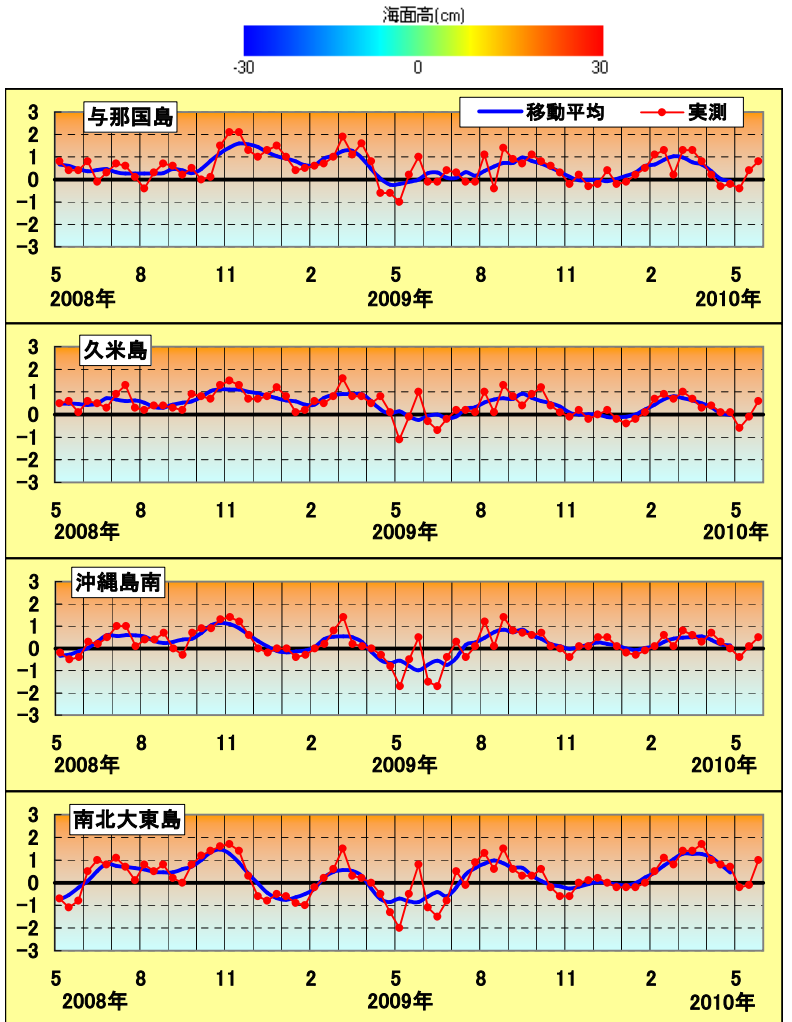


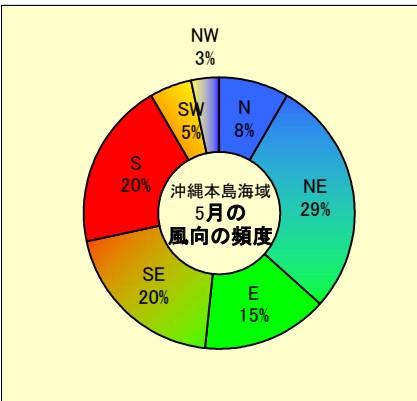
図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
 資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

表面水温と先月との差 平成22年6月13日 現在		
与那国・八重山	27~28℃	-1~2℃
宮古島	26~28℃	0~2℃
久米島	27~28℃	1~2℃
沖縄島南	27~28℃	1~3℃
南北大東島	27~28℃	1~2℃

海況：6月の沖縄周辺海域の海面水温は前半はやや低め、後半は平年並みからやや高めで推移する見込み。黒潮は久米島に接近しており、久米島南方に弱い逆流を観測している。また、喜屋武崎南では南西向けの潮流を観測している(図南九海洋観測：6月5-7日)。
 一方、北緯24度、東経126度付近を中心とする比較的強い勢力の暖水性渦の影響で前月に引き続き宮古・八重山付近では北東向けの強い流れが発生している模様。

参考資料
 海水温・海流1ヶ月予報
 : 気象庁地球環境・海洋部6月10日発表
 西日本海区别海況情報
 : 長崎海洋気象台6月14日発表

5月の表面水温平年偏差	
与那国	やや高め
久米島	やや高め
沖縄島南	やや高め
南北大東島	高め



那覇の風向風速予報：
 5月は、南向きの風が全体の45%を占めた。また、沖縄本島では風速9m以上の観測日は14日で風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、伊良部では、シビ・カツオ、キハダの水揚げが多かった。

表1 4月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ 総漁獲量
シイラ	3.2	3.6	1.1	2.5	10.4	2.6	17.8
クロガシ	2.8	2.1	10.4	0.6	15.9	0.0	42.6
沖サワラ	0.6	0.4	0.2	0.7	1.9	0.1	2.8
カツオ	0.1	0.1	0.3	0.2	0.7	12.0	13.9
キハダ	44.0	29.7	11.6	8.6	93.9	8.6	116.8
シビ	4.4	3.4	2.0	3.5	13.3	21.6	39.3
メバチ	0.9	0.0	0.0	0.4	1.3	0.0	1.5
計	56.0	39.3	25.6	16.5	137.3	45.0	234.8

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

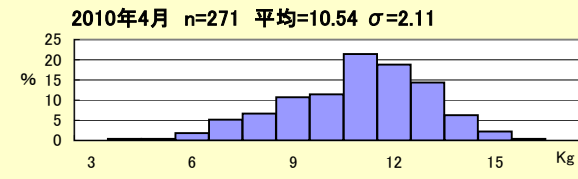
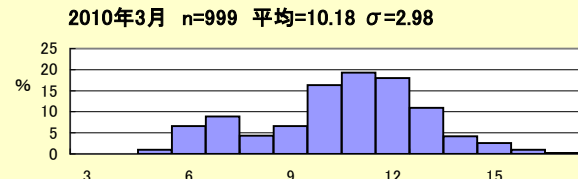
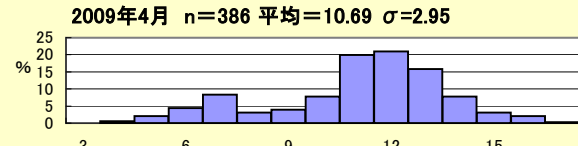


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布
 nはデータ数：集計したソデイカの匹数
 σは標準偏差：σの大きさにばらつきが大きいほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。4月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は10.54kgで、3月より0.36kg大きくなり、昨年4月の平均重量より0.15kg小さかった。4月に漁獲されたソデイカは11~13gサイズが多く、先月よりやや大きく、昨年4月よりやや小さいサイズが漁獲されている(図3)。一方、3月を除く今漁期のソデイカ漁獲量は過去5カ年平均値に比べて低く推移している(図4)。



タカサゴ(グルクン)

糸満では、キハダ(10kg以上)が44t、漁獲された。港川でキハダが29.7t、知念で、キハダが11.6t、クロガシギが10.4t、沖縄市でキハダが8.6t、シビが3.5t、伊良部でシビが21.6t、カツオが12t、キハダが8.6t、漁獲された。(表1)

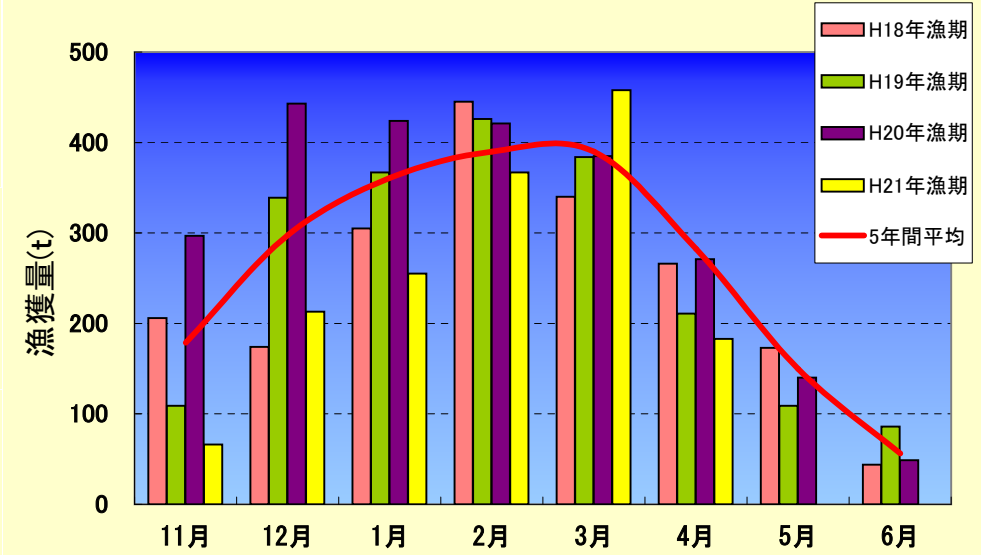


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表3 4月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置 総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	3,481.0	0.0	0.0	30.5	2,114.7	113.8	225.9	522.5	6,488.4	6,519.0
カマス	173.8	28.5	0.0	0.0	13.1	83.2	95.3	5.0	398.9	427.9
ヤマトガレイ	23.3	3.2	12.1	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	41.4	41.4
ムロアジ	0.0	9.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	10.5
ガツン	969.2	48.2	215.3	29.2	9.5	104.1	72.1	26.7	1,474.3	1,475.3
ガーラ	153.0	163.1	23.4	20.4	49.5	166.1	44.5	71.3	691.3	788.1
グルクマ	68.1	16.9	1.0	22.5	4.6	95.1	7.6	107.5	323.3	338.7
カツオ類	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	80.6	6.0	121.9	121.9
タチウオ	0.9	102.8	0.0	8.6	3.7	180.6	5.9	21.7	324.2	377.3
アイゴ	588.7	15.2	0.0	0.0	18.0	101.1	24.2	6.3	753.5	1,100.0
合計	5,484.7	387.4	252.8	111.2	2,213.1	852.6	558.9	767.0	10,627.7	11,200.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

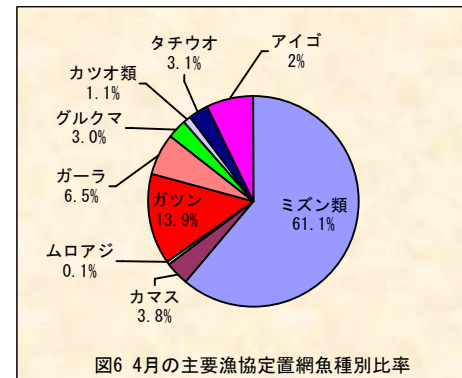


図6 4月の主要漁協定置網魚種別比率
 定置網：4月の全体の漁獲状況は、11,200.1kgで先月(6,858.0kg)と比べ増加した。ミズン類の漁獲が61.1%、ガツンの漁獲が13.9%、を占めた(表3、図6)。